

令和8年上半期
火災・救急・救助統計

福井市消防局

令和8年上半期 火災概要

1 火災件数

令和8年1月から6月までの上半期に発生した火災の件数は24件（前年値-7件）で、これは、おおよそ8日に1件の割合で発生したことになる。

火災種別でみると、建物火災が21件（前年値-1件）、林野火災が0件（前年値±0件）、車両火災が1件（前年値-2件）、その他の火災が2件（前年値-4件）となっている。

2 死傷者等

火災による死者数は1人（前年値-1人）、負傷者数は6人（前年値+3人）となっている。

3 焼損面積

建物火災における焼損床面積の合計は812 m²（前年値-132 m²）、焼損表面積の合計は170 m²（前年値-80 m²）となっている。

4 出火原因

主な出火原因については、「こんろ」6件、「電気関係」5件、「たき火」「たばこ」2件となっている。

5 損害額

損害額は、4,270万6千円（前年値-3,490万7千円）となっている。

1 火災発生状況

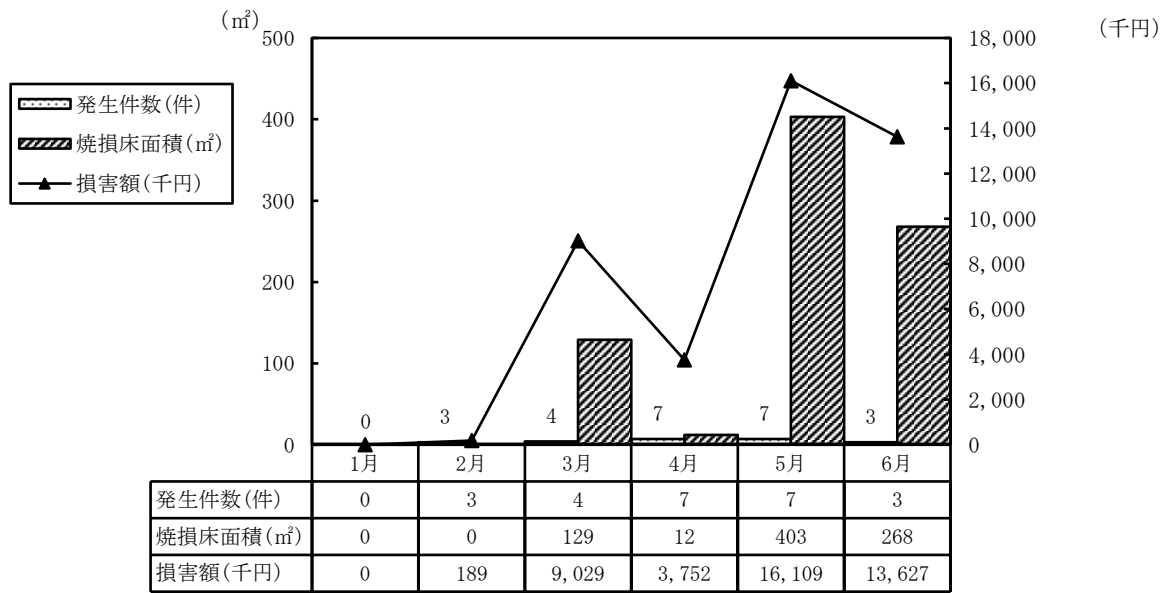
年別			令和8年	令和7年	前年との比較
区分					
火災件数(件)			24	31	-7
	建物		21	22	-1
	林野		0	0	0
	車両		1	3	-2
	船舶		0	0	0
	その他		2	6	-4
	焼損面積	建物(㎡)	床	812	944
表			170	250	-80
林野(a)		0	3	-3	
損害額(千円)			42,706	77,613	-34,907
死傷者(人)	死者		1	2	-1
	負傷者		6	3	3
	30日死者		0	0	0
り災世帯数(世帯)			19	19	0
	全損		3	3	0
	半損		1	2	-1
	小損		15	14	1
り災人員(人)			40	33	7
焼損棟数(棟)			33	32	1
	全焼		6	5	1
	半焼		3	2	1
	部分焼		9	12	-3
	ぼや		15	13	2

* 30日死者とは、火災により負傷した者が、負傷後48時間を経過して30日以内に死亡した者をいう。

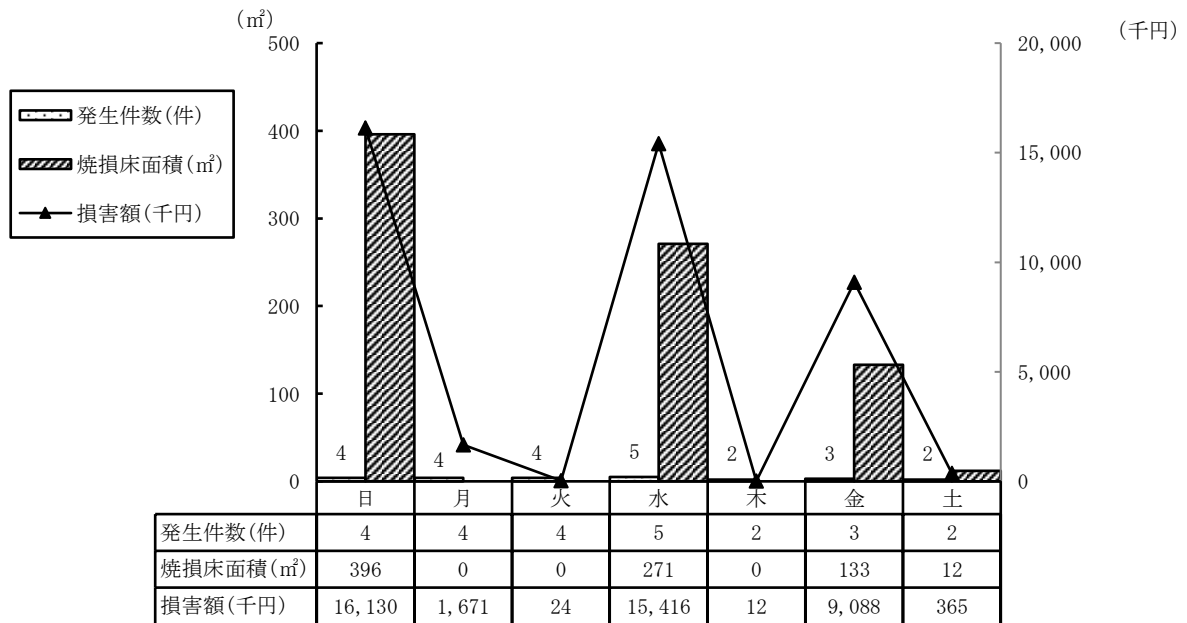
2 過去3年間の火災比較

年別			令和8年	令和7年	令和6年
区分					
火災件数(件)			24	31	17
	建物		21	22	14
	林野		0	0	0
	車両		1	3	2
	船舶		0	0	0
	その他		2	6	1
焼損面積	建物(㎡)	床	812	944	1331
		表	170	250	135
	林野(a)		0	3	0
損害額(千円)			42,706	77,613	76,617
1日平均 焼損面積	建物床面積(㎡)		4.49	5.22	7.31
	林野(a)		0.00	0.02	0.00
1日平均損害額(千円)			236	429	421
1件平均 焼損面積	建物床面積(㎡)		38.67	42.91	95.07
	林野(a)		0.0	0.0	0.0
1件平均損害額(千円)			1,779	2,504	4,507
住民一人当たり損害額(円)			169	307	301
火災発生間隔(日)			7.54	5.84	10.71

3 月別火災発生状況



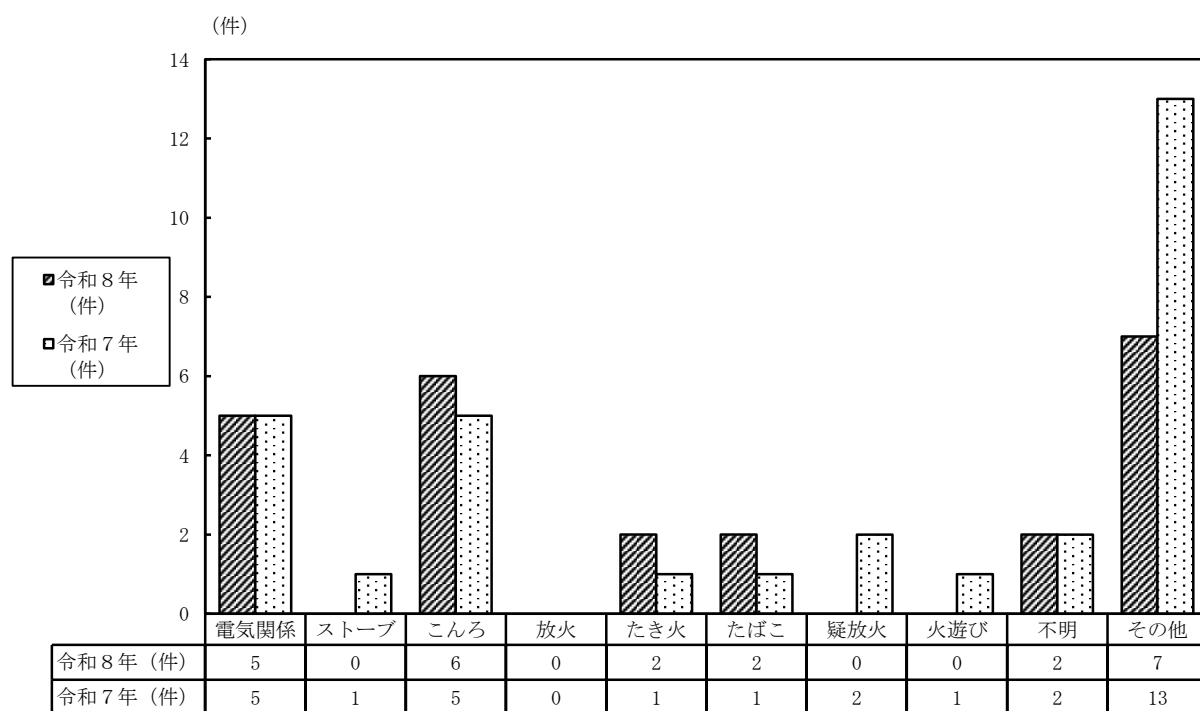
4 曜日別火災発生状況



5 初期消火状況（建物火災）

初期消火の有無	件数(件)	消防隊の放水有無	件数(件)	建物1件当りの焼損床面積(㎡)
有	11	有	5	25.8
		無	6	0
無	10	有	9	75.9
		無	1	0

6 原因別件数（前年との比較）



7 用途別火災発生状況（建物火災）

項目	住宅	共同住宅	事務所	飲食店	工場	倉庫	宿泊所	病院	サービス業	併用住宅	その他	合計
件数(件)	6	4	0	2	1	6	0	1	1	0	0	21
焼損床面積 (㎡)	648	0	0	0	0	164	0	0	0	0	0	812
損害額(千円)	29,526	18	0	24	1,500	11,579	0	32	3	0	0	42,682

令和8年上半期 救急業務概要

令和8年上半期における救急出場件数は5,632件で、前年と比べると168件の減少となっており、1日平均31.1件出場したことになる。

事故種別ごとの出場件数で見ると、例年同様、急病が最も多く3,730件（66.2%）で、次に一般負傷の898件（15.9%）、転院搬送の459件（8.1%）の順となっている。

搬送人員は5,228人で、前年と比較すると190人の減少となっている。

傷病程度別搬送人員を多い順にみると、中等症が最も多く2,957人（56.5%）、次いで軽症が1,734人（33.2%）、重症が532人（10.2%）、死亡が5人（0.1%）となっている。

1. 救急概況

事故種別		令和8年		令和7年		前年との比較	
		出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
火災		23	3	33	3	-10	0
自然災害事故		0	0	0	0	0	0
水難事故		7	4	4	2	3	2
交通事故		339	337	301	302	38	35
労働災害事故		51	50	34	34	17	16
運動競技事故		25	24	59	58	-34	-34
一般負傷		898	840	955	904	-57	-64
加害		16	14	8	6	8	8
自損行為		40	29	32	26	8	3
急病		3,730	3,472	3,856	3,614	-126	-142
その他	転院搬送	459	455	475	469	-16	-14
	医師搬送	0	0	0	0	0	0
	資機材搬送	3	0	7	0	-4	0
	その他	41	0	36	0	5	0
合計		5,632	5,228	5,800	5,418	-168	-190

2. 事故種別傷病程度別搬送人員

事故種別	火災	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害事故	運動競技事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
傷病程度												
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
重症	0	0	1	11	9	0	58	0	8	341	104	532
中等症	2	0	0	149	24	15	462	8	17	1,967	313	2,957
軽症	1	0	3	177	17	9	320	6	4	1,159	38	1,734
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	4	337	50	24	840	14	29	3,472	455	5,228

令和8年上半期 救助業務概要

令和8年上半期における救助出場件数は102件で、そのうち救助活動を実施した活動件数は59件、救助人員は50人で、前年と比べると出場件数は4件減少し、救助活動件数は増減なしであり、救助人員は1人増加となった。

事故種別ごとに救助活動件数及び救助人員の内訳をみると、最も多い活動件数は建物等による事故で22件、救助人員は16人で、次に交通事故で救助活動件数は15件、救助人員は15人であった。

1. 救助概況

事故種別 月・署別	出場件数										活 動 状 況			
	合計	火災	交通事故	水難事故	自然事故 風水害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	出場人員	出動車両	活動件数	救助人員
1月	20	0	5	0	0	0	7	0	0	8	320	94	13	12
2月	13	1	1	2	0	0	7	0	0	2	186	63	11	9
3月	21	2	7	1	0	0	5	0	0	6	363	120	9	7
4月	20	4	4	1	0	0	5	0	0	6	332	106	11	9
5月	12	5	4	1	0	0	1	0	0	1	232	73	8	8
6月	16	3	2	0	0	0	3	0	0	8	318	101	7	5
合計	102	15	23	5	0	0	28	0	0	31	1,751	557	59	50
署別 (団員含まず)	中署	38	6	7	0	0	13	0	0	12	650	196	25	17
	南署	25	5	8	1	0	6	0	0	5	451	148	15	13
	東署	28	2	6	1	0	8	0	0	11	458	145	13	12
	臨海署	11	2	2	3	0	1	0	0	3	192	68	6	8
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	102	15	23	5	0	0	28	0	0	31	1,751	557	59	50

2. 出場件数・活動件数・救助人員内訳及び前年との比較

年別	出場件数 活動件数 救助人員	合計	事故種別									
			火災	交通事故	水難事故	自然事故 風水害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
令和8年	出場件数	102	15	23	5	0	0	28	0	0	31	
	活動件数	59	5	15	5	0	0	22	0	0	12	
	救助人員	50	1	15	6	0	0	16	0	0	12	
令和7年	出場件数	106	24	32	3	0	0	20	1	1	25	
	活動件数	59	8	24	2	0	0	13	0	0	12	
	救助人員	49	1	28	1	0	0	10	0	0	9	
前年との 比較	出場件数	-4	-9	-9	2	0	0	8	-1	-1	6	
	活動件数	0	-3	-9	3	0	0	9	0	0	0	
	救助人員	1	0	-13	5	0	0	6	0	0	3	